日本経済機			等 再門 学校	開講年度 令和06年度	(2024年度)		国語II		
### 2019			<u> </u>	、 加姆千汉 13和00千汉	(2027十/又)				
野藤大郎 野菜 単位の連別と単位数 旅客中位 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1			2010		₩PE7/	6л. /	N 1/4		
対象学性 対象学性 2 対象学性 2 対象学性 3 対象学校 3 対象学性 3 対象が表現が終す 3 1 1 1 1 1 1 1 1 1									
選手				=> ¬— / ¬₩=		1227	<u>1V: 2</u>		
##				ミン人テム上子科					
国教院		4-1-1				,			
別達日標					化』(東京書籍)/	「新訂」 国語図記	兄』(東尔書耤)/教員作成資料		
(3) 日本地のごまごまは表現形式を切る。 (3) 開作で助域が異なる人々に対しても、その心情で生き方への想象力と敬いの念を持つ人切さを再複談する。 ループリク 世級的な知道レベルの目安 世級のにしても、天の心情で生き方への想象力と敬いの念を持つ人切さを再複談する。 ループリク 世級の公主が言なが、日本のに、日本の心情で生き方への想象力と敬いの念を持つ人切さを再複談する。 日本部のごまざまは表現形式を知っていまった。 世級レベルの目安 世級レベルの月安 世級レベルの景字をは「対してくまった。 では、このできまざまな表現形式を知っていまった。 世級レベルの景字をは「対してくまった。 では、このできまざまな表現形式を知っていまった。 世級レベルの景字をは「対してくまった。 では、このできまざまな表現形式を知っていまった。 世級レベルの景字をは「対してくまった。 では、このできまざまな表現形式を知っていまった。 世級レベルの景字をは「対してくまった。 では、このできまがます。 では、このできまがます。 では、このできまがます。 では、このできなまがます。 では、このできなまがます。 では、このできなまがます。 できる。 では、このできなまがます。 できる。 では、このできなまがます。 できる。 できる。			澤井 力	七美					
# 美社会における「毎年に応じたコミュニケーションを力」を持っている。	到達目	標							
理想的な到達レベルの自安 標準的な到達レベルの自安 同様の表を報達レベルの自安 同様のとまざまな表現形式を知	② 実社③ 時代	会における や地域が異	「場面に応じ	じたコミュニケーション能力」を身に	こつける。 ぬ力と敬いの念を持つ)大切さを再確認	なする。		
日本語のきまざまな表現形式を知る	ループ	リック					是低限必要な到達しベルの日安		
日本語のさまざまな表現形式を知った。						·ベルの目安 	(可)		
接換における 場面に応した	日本語の る。	さまざまな	表現形式を知	記録 読み書きすること・言葉から情報 を読み取るスキルを的確に使いる なすこと・文章の要旨を誤りな	報 「年2級レバスルの) すること・言葉 るスキルを使い	から情報を読み こなすこと・文	□		
6. その心情や生き方への想像力 (学校の)の恋を持つ人切さを再確認 教育方法等 取要	実社会に ミュニケ ける。	おける「場ーション能	面に応じたる	7 社会人として必要なマナーと敬	ぶ ゴエエハこしてん		サーフ・オート カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カ		
学科の到達目標項目との関係 教育方法等 社会で生きるために必要な言語能力の基礎を学ぶ。 自分との略・社会との関係を考える力を身につける。 情報の読み解言方を38。 選載形式を基本とする。 中間記録の代わりに、時期をずらした20分間のテスト (敬語・中国の思想と文学) を実施する。 理出理ればすべて減点の対象とする。 理出理ればすべて減点の対象とする。 提出を113 (17 利用	も、その	心情や生き	方への想像	カー ロッド回を通して、ロガとは乗り る文化への理解を深め、尊重する	な 古典作品を通じる 文化への理解 きる。	て、自分とは異 を深めることが	で る文化を知り、尊重することがで		
関		到達目標」	項目との関	資係	·				
関	教育方法	<u></u> 法等							
授業の進め方・方法	概要		自分と作	也者・社会との関係を考える力を身に	だ学ぶ。 こつける。				
授業の属性・履修上の区分 □ 7クティブラーニング □ ICT 利用 □ 遠隔授業対応 □ 実務経験のある教員による授 授業計画 □ 授業内容 □ 過ごとの到達目標 □ 均イダンス/社会と言語 □ 投業の進め方に関する説明/社会における言語 □ 敬語(1) 敬語表現の基礎 □ ビジネスシーンでの会話 □ 報語(2) セジネスシーンでの会話 □ 報話(3) 電話に関するマナー □ 5週 敬語(4) トラブルへの対応/タブー表現 「毎週 手紙(1) 手紙(2) モデル文選遣 ジョブリサーチを含む) □ 3週 百文(1) 軍配制語の世界 □ 10週 古文(1) 軍配制語の世界 □ 10週 古文(2) 『平家物語』誘解 □ 11週 論文表現(1) 論文表現の基礎 □ 11週 論文表現(2) □ 日上 □ 12週 論文表現(3) 論文表現(3) 論文表現(4) 夏季課題について □ 13週 論文表現(4) 夏季課題について □ 前期まとめ 前期まとめ 前期接強内容の振り返り □ 16週 (前期期未試験) □ 情報論(1) 情報の種類・表現方法 □ 7クタ型小論文(1) 第一ク型小論文の構成 □ 3rdQ 4週 デーク型小論文(1) デーク型小論文(2) デーク型小論文(3) 同上 □ 13回 情報論(2) アンケート調査・情報操作問題 □ 3rdQ 4週 データ型小論文(1) デーク型小論文(2) デーク型小論文(2) デーク型小論文(3) 同上 □ 19回の思想と文学(1) 中国と沖縄・日本 □ 中国の思想と文学(2) 中国の思想と文学の歴史 □ 4世の思想と文学(2) 中国の思想と文学の歴史 □ 4世の思想と文学(2) 中国の思想と文学の歴史 □ 4世の思想と文学(2) 中国の思想と文学の歴史 □ 4世の思想と文学(2) 中国の思想と文学の歴史 □ 4世の思想と文学の歴史 □ 4世の思想と文学(2) 中国の思想と文学の歴史 □ 4世の思想と文学(3) 中国の思想と文学の歴史 □ 4世の思想と文学(3) 中国の思想と文学の歴史 □ 4世の思想と文学(3) 中国の思想と文学の歴史 □ 5週 中国の思想と文学(3) 中国の思想と文学の歴史	授業の進	め方・方法	授業初と	かに漢字小テストを実施し、 継続的な	、努力の姿勢も評価対 引のテスト(敬語・「	対象とする。 中国の思想と文学	学)を実施する。		
□ アクティブラーニング □ ICT 利用 □ 遠隔授業対応 □ 実務経験のある教員による授	注意点		提出遅れ	1はすべて減点の対象とする。					
選	授業の	属性・履信	修上の区分)					
選		ティブラーニ	ニング	□ ICT 利用	□ 遠隔授業対	心	□ 実務経験のある教員による授業		
担 授業内容 週ごとの到達目標 1週				·	•		•		
担 授業内容 週ごとの到達目標 1週	授業計i	画							
1週 ガイダンス/社会と言語 授業の進め方に関する説明/社会における言語 2週 敬語(1)			调	授業内容		調ごとの到達目			
2週 敬語(1)									
1stQ 根語 (2)									
1stQ 一切									
1stQ 一切									
1		1st∩					· ·		
1	前期	TStQ					別心/グノー衣現		
1/10 手紙(2) モデル文演習(ジョブリサーチを含む) 日本			0週	士祇(1)			7 —, L		
新期			7週	手紙(2)		メールに関する モデル文演習	ナー ョブリサーチを含む)		
10週 古文(1)			8调	手紙 (3)					
2ndQ									
2ndQ 11週 論文表現(1) 論文表現の基礎 12週 論文表現(3) 論文の構成 14週 論文表現(4) 夏季課題について 15週 前期まとめ 前期授業内容の振り返り 16週 (前期期末試験) 情報の種類・表現方法 2週 情報論(2) アンケート調査・情報操作問題 3週 データ型小論文(1) データ型小論文の基礎 3週 データ型小論文(2) データ型小論文の作成 5週 データ型小論文(3) 同上 6週 中国の思想と文学(1) 中国と沖縄・日本 7週 中国の思想と文学(2) 中国の思想と文学の歴史 8週 中国の思想と文学(3) 中国の名言 表現の技法		2ndQ		1					
2ndQ 12週 論文表現(2) 同上 13週 論文表現(3) 論文表現(4) 夏季課題について 15週 前期まとめ 前期授業内容の振り返り 16週 (前期期末試験) 情報論(1) 情報論(2) アンケート調査・情報操作問題 3週 データ型小論文(1) データ型小論文(2) データ型小論文の基礎 3週 データ型小論文(2) データ型小論文の作成 5週 データ型小論文(3) 同上									
13週 論文表現(3) 論文の構成 14週 論文表現(4) 夏季課題について 15週 前期まとめ 前期授業内容の振り返り 16週 (前期期末試験) 情報論(1) 情報命(2) アンケート調査・情報操作問題									
14週 論文表現(4) 夏季課題について 15週 前期まとめ 前期授業内容の振り返り 16週 (前期期末試験) 情報論(1) 情報論(2) アンケート調査・情報操作問題 データ型小論文(1) データ型小論文の基礎 4週 データ型小論文(2) データ型小論文の作成 5週 データ型小論文(3) 同上 6週 中国の思想と文学(1) 中国と沖縄・日本 中国の思想と文学(2) 中国の思想と文学の歴史 8週 中国の思想と文学(3) 中国の名言 表現の技法									
15週 前期まとめ 前期授業内容の振り返り 16週 (前期期末試験) 「情報の種類・表現方法 2週 情報論(1) 「情報の種類・表現方法 アンケート調査・情報操作問題 アンケート調査・情報操作問題 アンケート調査・情報操作問題 アンケート調査・情報操作問題 アータ型小論文の基礎 アータ型小論文の基礎 データ型小論文(2) データ型小論文の作成 同上 「同上 日本 中国の思想と文学(1) 中国と沖縄・日本 中国の思想と文学(2) 中国の思想と文学の歴史 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日							.)7		
16週 (前期期末試験) 1週 情報論(1) 情報の種類・表現方法									
1週 情報論(1) 情報の種類・表現方法 アンケート調査・情報操作問題 アンケート調査・情報操作問題 アンケート調査・情報操作問題 アータ型小論文(1) データ型小論文の基礎 イ週 データ型小論文(2) データ型小論文の作成 同上 「同上 中国の思想と文学(1) 中国と沖縄・日本 中国の思想と文学(2) 中国の思想と文学の歴史 中国の思想と文学の歴史 中国の思想と文学(3) 中国の名言 表現の技法						は、またいは、フトラン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン			
2週 情報論(2) アンケート調査・情報操作問題 3週 データ型小論文(1) データ型小論文の基礎 4週 データ型小論文(2) データ型小論文の作成 5週 データ型小論文(3) 同上 6週 中国の思想と文学(1) 中国と沖縄・日本 7週 中国の思想と文学(2) 中国の思想と文学の歴史 8週 中国の思想と文学(3) 中国の名言 表現の技法	後期	3rdQ				情報の番粉・	表租方注		
3rdQ 1									
3rdQ 4週 データ型小論文(2) データ型小論文の作成 5週 データ型小論文(3) 同上 6週 中国の思想と文学(1) 中国と沖縄・日本 7週 中国の思想と文学(2) 中国の思想と文学の歴史 8週 中国の思想と文学(3) 中国の名言 ま現の技法									
5週 データ型小論文(3) 同上 6週 中国の思想と文学(1) 中国と沖縄・日本 7週 中国の思想と文学(2) 中国の思想と文学の歴史 8週 中国の思想と文学(3) 中国の名言 4thQ 0週 広告(1) 表現の技法									
6週 中国の思想と文学(1) 中国と沖縄・日本 7週 中国の思想と文学(2) 中国の思想と文学の歴史 8週 中国の思想と文学(3) 中国の名言 4thO 2週 広告(1) 表現の技法									
7週 中国の思想と文学(2) 中国の思想と文学の歴史 8週 中国の思想と文学(3) 中国の名言 4th 0 0週 広告(1)									
8週 中国の思想と文学(3) 中国の名言 表現の技法									
4thO の週 広生(1) 表現の技法									
			8週	中国の思想と文学(3)					
		4thO	9调	広告(1)		表現の技法法的な問題			

	10週	広告(2)			現代社会に	おける問題			
	11週	評論 (1)			評論文 読魚	評論文 読解			
	12週	評論 (2)			同上				
	13週	小説(1)			小説 読解	小説 読解			
	14週		小説 (2)			同上			
	15週	後期まとめ			後期授業内容	後期授業内容の振り返り			
	16週	(後期期末試験)	1						
評価割合									
	試験	小テスト	提出物				合計		
総合評価割合	40	20	40	0	0	0	100		
基礎的能力	40	20	40	0	0	0	100		
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0		
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0		